

「リフノス」利府町図書館だより

トシヨノス - 図書の巣 -

1月のイベント一覧

開 イベント開催日
申 申込受付開始日

日付	事業名
4(日)	開 本の福袋 ※なくなり次第終了
10(土)	開 YA 代表委員会
18(日)	開 富安陽子 講演会「本は不思議への扉」
	開 未来屋書店 × 利府町図書館 本屋隊長と本の話をしよう
22(木)	申 3時の読書会 / 開催日 2/22(日)
23(金)	申 リフぱペ～リフノスぱペっとシアター～ / 開催日 2/23(月・祝)

- おはなし会について -

図書館でおはなし会を楽しみませんか？

事前のお申込みは不要ですのでお気軽に越しください。



●毎週水曜日 11:00～(あかちゃんおはなし会)

●毎週土曜日 14:00～(未就学児～)

おすすめイベントのご案内

- まちの幸せと本フォーラム - 富安陽子 講演会「本は不思議への扉」

児童文学作家の富安陽子さんをお招きし、トークイベントを開催します。

開催日 1/18(日)14:00～15:30(開場13:30)

申込方法 当日 9:00～「図書館カウンター」にて
整理券配布(先着300名・全席自由)

場所 リフノス 1F 多目的ホール 参加費 無料

未来屋書店 × 利府町図書館 本屋隊長と本の話をしよう

未来屋書店の本屋隊長が、利府町図書館で本の魅力をお伝えします！本屋隊長と「未来屋小説大賞」の受賞・ノミネート作品について語りませんか？

開催日 1/18(日) 10:30～12:00

対象 どなたでも / 先着10名程度

場所 図書館「おはなしのへや」 参加費 無料

持ち物 歴代の「未来屋小説大賞」受賞作・ノミネート作

募集期間 現在受付中

申込方法 お電話もしくは、図書館カウンターにて承ります

アリーノ×利府町図書館『3時の読書会』

持ち寄った好きな本の魅力について、ゆる～く語り合いませんか？お気軽にご参加ください♪

開催日 2/22(日) 15:00～16:30(受付開始 14:45)

対象 18歳以上 / 先着5名程度

テーマ 『猫』 場所 カフェレストラン・アリーノ

参加費 無料(飲み物のご注文は自己負担になります)

持ち物 テーマに該当するあなたのおすすめ本をお持ちください。

募集期間 1/22(木) 9:00～

申込方法 お電話もしくは、図書館カウンターにて承ります。

リフぱペ～リフノスぱペっとシアター～

人形劇やパネルシアターなど盛りだくさんのプログラムを予定しています！

開催日 2/23(月・祝) 14:00～15:00(開場 13:45)

対象 どなたでも / 先着50名

出演 みやにん人形劇団、バオバブ人形劇場
おはなしてっちゃん、座・みのる

場所 リフノス 2F 研修室 2・3・4

募集期間 1/23(金) 9:00～ 参加費 無料

申込方法 お電話もしくは、図書館カウンターにて承ります。

イベントお問い合わせにつきましては、図書館カウンターもしくはお電話にて承ります。

各イベントの詳細等につきましては、イベント開催日の1か月前よりご案内いたします。

※イベント開催時は施設の広報活動のため、個人が特定できないよう配慮したうえで写真撮影を行います。

2026年
1月号 Vol.55

出会い、つながり、
私たちにとっての居場所へ

最新情報は こちらから！

「リフノス」WEBサイト
<https://rifunosu.jp>



WEBサイト



Instagram



X

図書館開館日カレンダー

2026年1月

※赤色は休館日です

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

022-353-5031

-おすすめ資料のご案内-

一般書

視聴覚・逐次刊行物

YA（中高生向け）

じどうしょ
児童書

おでかけアンソロジーひとり旅 いつもの私を、少し離れて



阿川 佐和子〔ほか〕著
大和書房
B/914.68/オ

本書は、41人の著名人による「ひとり旅」をテーマにしたエッセイです。旅に出る時、あなたはひとりで行きまさか、それとも家族や友人など、複数人で行きますか。ひとり旅は、自分の意志で旅程を決めることも、逆に何も決めずに現地へ向かうこともできます。すべての決定権が自分にある、自由な旅です。興味のある方は、新年の挑戦として本書を通してどのような旅に出ようかイメージを膨らませてみるのはいかがでしょうか。

小説の家

柴崎友香著/岡田利規著/山崎ナオコーラ著
最果タヒ著/長嶋有著/青木淳悟著
耕治人著/阿部和重著/いしいしんじ著
古川日出男著/円城塔著/栗原裕一郎著
福永信編
新潮社 913.68/シ

特定のテーマをもとに、複数の話を一つの本にまとめたアンソロジー本です。しかし、皆さんか想像する本とは、どこか様子が違います。開いてみると、話が終わるごとに、紙質も使用しているフォントも挿絵もなにもかも、同じものがないのです。なかには「そんなことをしていいのか?」とぎょっとするページがあります。あまり見かけない「眺めるだけでも、触るだけでも楽しい」アンソロジー本です。実際に手に取って、体験してみてください。

土を喰らう十二カ月

中江裕司監督脚本
沢田研二主演
松たか子〔ほか〕出演
バップ
DA/778.21/ツ

——13年前に他界した妻の遺骨を未だに墓に納められずにいる作家のツトムは、人里離れた森の中で暮らしている。自然に溢れた森の中で、畑の作物を収穫したり山の中に生えている植物を採って料理をして、食材に常に感謝の気持ちを持ちながら食事をする。——

この作品の見どころは作中に登場する美味しそうな精進料理の数々です。料理研究家の土井善晴氏が食材や器選び、調理の手さばきの演技指導などに深く関わった作品です。

鼠



堀辰雄著
ねこ助 絵
立東舎
Y/913.6/ホリ

人気の乙女の本棚シリーズの一冊です。「彼等は鼠のように遊んだ。」この彼ら等とは、10歳ほどの少年たち。彼らは、物置小屋の天井の梁の上に秘密の隠れ処を作り、秘密の遊びにふけりますが……。大人でも子供でもない少年たちの姿を描いた堀辰雄のファンタジー掌編が、ねこ助さんのイラストによって、妖しい魅力の一冊に生まれ変わりました。絵と文の絶妙なコラボレーションを、ぜひ味わってみてください。

やまのおんがく



むろい
室井さと子著
いわさきしょん
岩崎書店

E/ むろい

くさぶえを吹いているうさぎにあります。うさぎが山のいろんな音を案内してくれますよ。どんな音がきこえてくるのでしょうか。
たくさんの生きものや植物が鮮やかに細かく描かれています。
隠れている山の生きものたちを見つける「探し絵」もできて、楽しみがいっぱいの一冊です。
さあ、よく耳をすまして、よく見てみましょう。

そうじきのなかのポンポン



かとうあやこ著
かん
フレーベル館

E/ かとう

そうじきの中に住むポンポンと、ポンポンパパ。ポンポンパパはそうじきにすこづかつか吸い込まれてきたものを使ってなんでもつくる、「くふうの名人」です。ポンポンパパとポンポンは、今日もそうじきの中で出会ったすてきなたちといっしょに、楽しくらしていました。そんなある日、とうとう二人のおうちであるそうじきがこわれてしまします。おうちがこわれてしまったふたりはいつたいどうなるのでしょうか。

開館時間

■図書館
9:00～20:00

■公民館／文化会館
9:00～21:00

■カフェレストラン・アリーノ
11:00～19:00
(ラストオーダー 18:30)

休館日

■図書館／公民館／文化会館…第2・第4月曜日、12/29～1/3、蔵書点検期間(図書館)
※第2・第4月曜日が国民の祝日の場合、翌日が休館日

■カフェレストラン・アリーノ…月曜日、年末年始等の施設休館日
※イベント等の実施により変更の場合がございます

アクセス

〒981-0103
宮城県宮城郡利府町森郷字新椎の木前 31 番地 1

TEL

■図書館 022-353-5031

■公民館／文化会館 022-353-6114